

森田清子 演劇創作ワークショップ 2019

『家族の風景 vol.2 ～新しい家族をめぐって～』

**演出家・故 森田雄三氏のメソッドを継承した、
誰にでもできる、台本も何も使わない演劇創作ワークショップ！**

神戸アートビレッジセンター [KAVC] (神戸市兵庫区、指定管理者:公益財団法人 神戸市民文化振興財団、館長:大谷煥) は、12月14日(土)、15日(日)の2日間、森田清子 演劇創作ワークショップ 2019『家族の風景 vol.2 ～新しい家族をめぐって～』を開催いたします。

2018年10月に逝去された森田雄三氏は、1996年以来、全国各地で「演劇ワークショップ」や「身体文学」といった他に類を見ない創作活動を展開してきました。その創作活動は、仕事や家事に多忙で、どちらかと言えば演劇や文学とは無縁の日々を過ごす巷の人たちを対象としており、神戸でも20年以上に渡り継続して演劇ワークショップを行ってきました。当センターでもこれまで「演出家 森田雄三 解体シンポ」と題して継続的にワークショップを開催しています。

この度、森田氏が実践し続けた創作メソッドを踏まえ、演劇プロデューサーであり、創作のパートナーでもあった森田清子氏をナビゲーターに、新たな演劇ワークショップが始まります。

2回目となる今回は、「現代社会における家族探し」をテーマにします。コミュニティの最小単位である「家族」の変遷を背景に、多様性を認め合いながら支え合う関係を見つめなおし、一人ひとりの身体から生み出される創造を通して、血縁にとらわれない“新しい家族像”を模索していきます。

募集対象は、子どもから高齢者までの幅広い世代。演劇などの表現や創作活動への関心や経験は一切問いません。むしろまっさらな状態で、このワークショップに興味を持って参加して下さる方を歓迎いたします。


**森田清子 演劇創作ワークショップ 2019
『家族の風景 vol.2 ～新しい家族をめぐって～』**

日時：12月14日(土)、15日(日) 両日とも 13:00～17:00

会場：神戸アートビレッジセンター 1F KAVC ギャラリー

参加費：各日 一般 1000円、U18(18歳以下)500円

ナビゲーター：森田清子(イッセー尾形・ら株式会社代表取締役社長、NPO ららら理事長、楽ちん堂女将)

ファシリテーター：石田香織(神戸アバンギャルズ、作家)、妙嶋誠至(神戸アバンギャルズ、作家、演出家)

主催：神戸アバンギャルズ

共催：神戸アートビレッジセンター(指定管理者:公益財団法人神戸市民文化振興財団)、NPO 法人ら・ら・ら

助成：公益財団法人神戸文化支援基金

会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター(指定管理者:公益財団法人 神戸市民文化振興財団) 担当 竹下・野澤
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

森田清子 演劇創作ワークショップ 2019

『家族の風景 vol.2 ～新しい家族をめぐって～』

<ナビゲーター・ファシリテーター プロフィール>

**森田清子（もりた・きよこ）**

桐朋学園芸術短期大学卒業。

当時 19 才のイッセー尾形と出会い、45 年間に 480 作品以上を作った森田雄三と共に、イッセー尾形から株式会社の代表取締役社長として独自のシステムで国内外を興行した。

また日本で全く無名のアルス・ヴィタリス、メレット・ベッカー、マックス・ラーベなど海外アーティストを招聘し他に類のない企画を成功させる。

2 年前に脳溢血で倒れた森田雄三を二人きりで居宅介護し、葬式概念を覆すフェス形式で賑やかな見送りをして話題になる。

現在、世田谷区野毛にある「楽ちん堂」を拠点に、演劇や文学を通して子育てや老後、障害者の問題に取り組み、演劇や文学の持つ可能性を広げながら、人と人との新しい関係づくりを模索し発信している。

**石田香織（いしだ・かおり）**

兵庫県生まれ。神戸市在住。1996 年神戸アートビレッジセンターにて行われた演出家森田雄三のワークショップに参加。創作集団「アバンギャルズ」のメンバーとなり、会社勤務のかたわら森田雄三に創作を師事する。10 年勤務した会社を退職したのをきっかけに小説を書き始め、2017 年、『きょうの日は、さようなら』（河出書房）で作家デビュー。2018 年 10 月には、『哲司、あんなのような人間を世の中ではクズと呼ぶんやで』を出版。

**妙嶋誠至（たえしま・せいじ）**

近畿大学演劇科で 4 年、ルコック演劇学校で 2 年、森田雄三演劇ワークショップで 20 年演劇を創作する。現在、民間総合福祉施設「楽ちん堂」（東京世田谷）にて、身体、知的、精神障がい、健常者、幼児、老人、国籍、などの垣根をとっぴらった劇的発表会を施設長森田清子と共に毎月開催中。